



令和6年11月 生育・病害虫情報（野菜）

令和6年11月25日

JAあきがわ営農支援センター

この情報は JA あきがわ管内の複数の特定圃場を巡回して、生育や病害虫発生状況を調査したものです。

ダイコン キャベツ ハクサイ ブロッコリー	生育は全体的に遅れ気味ですが、ダイコンやハクサイは出荷が増えました。病害虫については、特に問題はありませんでした。	
ネギ	生育では葉の伸長や肥大が良くなり、出荷が増加しています。複数の圃場で葉内にネギハモグリバエの ^{さなぎ} 蛹が確認されました。また、黒斑病の症状がみられています。	
タマネギ	定植時期です。定植苗は概ね良好でした。	

タマネギ栽培（冬期～初春期のポイント）

- ① べと病の越年罹病株対策のため、年内に薬剤散布を行いましょう。
- ② 早生品種は1月下旬と2月下旬、中生・中晩性品種は1月下旬～2月上旬と3月上・中旬に追肥を行いましょう。
- ③ タマネギは乾燥と加湿に弱い野菜です。特に冬期の乾燥に注意し、乾燥時にはかん水を行いましょう。

関東甲信地方1か月予報(11/23~12/22)：気象庁11/21発表

「平均気温は平年並みまたは高い確率ともに40%です。平年と同様に晴れの日が多い。降水量は多い確率が40%です」

→気温は高いまたは平年並みで、晴れの日が多い予想です。